

○ 公共交通機関等におけるオーバーツーリズムを未然防止・抑制する上で、受入環境の整備や、地方部等における観光交通の充実が急務。
○ 入国から地方部の観光地等に至るまでの既存の公共交通機関等について、観光客の受入れと地域住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な環境を整備するほか、地域の輸送資源やデジタル技術を活用して、旅行者の観光交通確保を強力に推進する。

持続可能な移動環境整備

補助対象事業者

交通事業者または旅客施設管理者またはそれらを含む団体

補助率

1 / 3 等

多言語対応(事故・災害時等を含む)



・多言語表記等
・案内放送の多言語化
・タブレット端末、携帯型翻訳機等の整備
・多言語バスロケーションシステムの設置
・インバウンド対応型鉄軌道車両の導入

キャッシュレス決済対応



・全国共通ICカードの導入
・QRコードやクレジットカード対応、企画乗車船券のICカード化
・企画乗車船券の発行
・レンタカーのキャッシュレス対応

旅客施設や車両等の移動円滑化(大きな荷物を持ったインバウンド旅客のための機能向上)



・段差解消(エレベーター)
・LRTシステムの整備
・インバウンド対応型バス・タクシーの導入
・鉄道車両の荷物置き場の設置
・ジャンボタクシーの導入
・スロープ型タラップの整備
・船内座席の個室寝台化

無料Wi-Fiサービス



・旅客施設や車両等の無料Wi-Fi整備

非常時のスマートフォン等の充電環境の確保 ※補助率1/2



・非常用電源装置、携帯電話充電設備等

地方ゲートウェイの刷新



・快適な乗り場環境整備
・地域の特色を活かした待合環境整備

移動そのものを楽しむ取組や新たな観光ニーズへの対応



・観光列車
・魅力ある観光バス
・サイクルトレイン、サイクルシップ

観光地における二次交通の高度化

補助対象事業者

交通事業者、自治体、DMO、NPO等の事業実施主体

補助率

2 / 3

日本版/公共ライドシェア導入



・観光客向け公共ライドシェア

レンタカー、施設送迎車両等の地域の輸送資源の活用



・複数の旅館による送迎車両の共同運行

日本版MaaS推進・支援事業(観光促進型)



・列車到着にあわせてタクシーを手配

多様なニーズに対する新たな交通サービスの創出等



・オンデマンド交通(予約システム、住民ドライバー研修費)
・超小型モビリティ・シェアサイクル等(サイクルポート等)
・手荷物配送(予約システム)

レンタカーの外国人ドライバー支援



・ドライバー支援アプリによる情報提供
・専用ステッカーの普及

バス・タクシードライバーへの外国語接客研修



・外国語接客研修